

藝術的 虫 化計画

概念

「あなたは虫が好きですか？」

「あなたは虫と遊べますか？」

「あなたは虫を綺麗だと思ったことはありますか？」

日本人は、他国人よりも極度に虫が嫌いだそうです。
そのため、先の質問の中で、どれか1つにでも

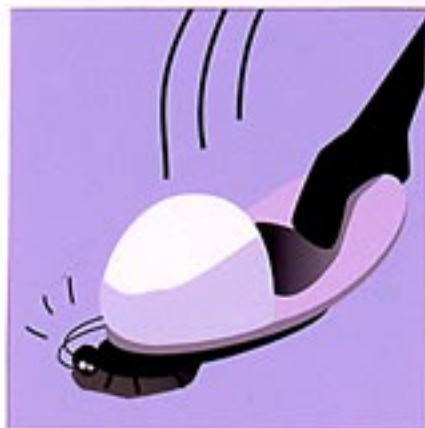
「いいえ」

と答える人は多いと思います。

そこで私達は、虫達に焦点を合わせ、
虫と共に何かできないかを考えてみました。



現状



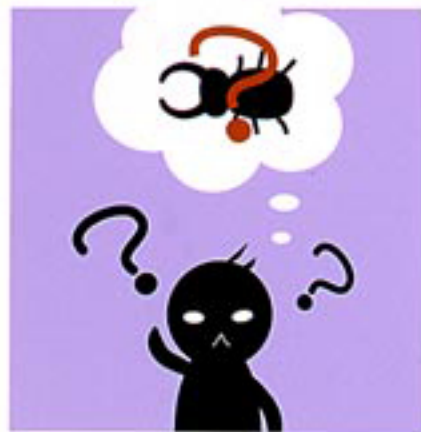
問題点1
虫を見た瞬間すぐ殺そうとする。



問題点3
虫がいるだけで、悲鳴を発する。



問題点2
虫の動き等が
気持ち悪いため避ける。



問題点4
子供達は、本物の虫を見た事が
ほとんどない。





提案 虫パークを作る



ありベンチ

小さなありを大きくした。
ありの観察をしながら背中に
座って休める。

クモの巣アドベンチャー

ロープをクモの巣に張った遊
具。これに乗ればスパイダー
な気分が味わえる！！

みの虫アート

みの虫は在る物で装を作る。
その装の材料に、
色紙やモールを使用。



街灯アート

虫が光に寄って来る習性を利用
して、木の形をしたオブジ
ェを置く。光に蛾等の虫が集
まって花のように見える。

場所：公園

人がよく集まる場所なので、
多くの人に見てもらえるから。





まとめ

虫パークを観ることで…

虫を綺麗だと思えるようになるため、殺さなくなる。
虫を気持ち悪いと思わなくなるため、避けなくなる。
虫が恐くなるため、悲鳴を發さなくなる。
虫に直に触れる等、子供の人生での経験値が増す。



小さな虫達が人の心を動かし、
日本社会を明るくするでしょう!!
もう一度聞きます。「あなたは虫が好きですか？」

